

2016年3月（第114回）例会のご案内

やいろ鳥の会 会長 坂本 真
HP <http://khj-yairo.org/>
E-mail ja5cin@arion.ocn.ne.jp

3月親講座・3月27(日)

会場は東部福祉センター2階研修室

講師：濱川博子カウンセラー

前回の親講座

2月28日、高知市生活相談センターから中島由美副センター長と上岡篤史相談員に生活困窮者自立支援法からみたひきこもり支援について講義してもらいました。

生きづらさを抱えた若者だけでなく、昨今は生活保護受給世帯が全国的に増加傾向にあり、高知県では全国平均1.7%を上回る2.8%、高知市では3.8%の保護率となっている。生活相談センターでは貧困は個人の責任ではないという考え方の基、あらゆる社会資源に繋げていく支援を心がけている。

ひきこもり単独での相談は少ないが、誰しも精神的経済的に困窮すればひきこもり状態になるし、相談の事例の中にはひきこもりの問題もうかがわれるケースがある。ひきこもりの家庭でも、ひききこもりだけの問題ではなく親子関係を含む人間関係や経済の問題、健康の問題と幾つかの要素が含まれている場合が多く、親や当事者の高齢化と共にそれらの問題が顕在化する傾向がある。ひきこもり自体を正面から解決するのには時間をするが、人間関係、経済問題、健康問題と要素に分ければそれぞれについて対処は可能であり、状況が一定以上に悪化しないような取り組みが有効ではないか。

ひきこもりの家庭にとって相談に行くという事 자체が大きなストレスではあるが、できるだけ早い段階での相談を心掛けていくのがよい。家族単独での相談が不安ならば相談に行くという事に付き添うという事も親の会として手がけていくべきかもしれない。

生活相談センターでは、生活困窮に付随する複合的な課題を抱える相談者にワンストップで対応すべく、関係する各機関・団体と事前の連絡協議や情報共有を行うために、やいろ鳥の会も参加して2ヶ月に一回こうちセーフティーネット連絡会を開催している。（添付書類参照）

4月松田先生の親講座について

4月17日の親講座は松田先生にお願いしています。午前中は引きこもりに関しての個人面談もお願いしています。時間はお一人30分位で料金は3000円ですので前もって直接松田先生に申し込んで時間などを確認して下さい。

先生の携帯電話は090-8695-0904です。親講座の中で質問しても構いませんが、質問しづらい場合は個人面談をご利用下さい。

3月の親講座ごあんない

3月27日の親講座はカウンセラーの濱川先生です

テーマ << ひきこもりのわが子と向き合うために パート2 >>

—自己理解と他者理解を深める—

1) 日時 3月27日(日) 13:30~16:30 無料です

2) ★13:00~13:30 受付 年会費徴収等

★13:30~13:40 やいろ鳥の会事務連絡他

★13:40~16:30 講議と質疑応答／休息を含む

3) 会場 高知市東部健康福祉センター2階研修室

高知市葛島4-3-3 ☎088-882-9380

やいろ鳥の活動カレンダー

◆ 4月17日(日曜)午後1時半～午後4時半 松田先生

午前中は松田先生との個人面談ができます。直接先生に申し込んで下さい。

◆ 5月22日(日曜) 午後1時半～午後4時半 講師はひきこもり支援センターの安藤さんとファシリテーターのチームが担当します。

年会費振込先

26活動年度から会費は1家族3000円です。平成27年8月か

ら平成28年7月までの年会費です。よろしくお願ひします。

(家族サロンと月例会の会場でも納入できます。)

振込先は 四国銀行 山田支店 (普) 0602101

全国ひきこもり KHJ 親の会高知県支部やいろ鳥 代表 竹中あおい

精神保健福祉センターの工事で駐車スペースが狭くなつてご不便をお掛けしています。

苦しさ、しじみ、不安などを吐き出しに来て下さい

家族サロンのご案内

毎週火曜日(13:30~17:00) 県立精神保健福祉センター(高知市丸ノ内2-4-1 保健衛生総合庁舎2階 世間話や、体験談など何でも話し合えるところです。何時に来て何時に帰っても構いません。予約も不要ですのでお気軽にいで下さい。当事者や兄弟姉妹の方も参加できます。このところ耐震工事の影響で駐車が手狭になつていますが、入り口の守衛所で「精神保健福祉センターに行きたい」と言えば入れてくれます。ひきこもり相談はど

なたでも月曜～金曜に県立精神保健福祉センター **088-821-4966** 又は ひきこもり地域支援センター **088-821-4508** で受け付けてもらえます。(電話相談可・無料)
